



様式第4号（第7条関係）

1.8.14

東かがわ市議会議長

橋本守様

令和1年 8月14日

東かがわ市議会議員

(会派・個人・その他)

氏名 中川利雄



行政視察等報告書

1	日 時	令和1年8月5日(月)～6日(火)	
2	参加者	(同志会) 田中貞男・大田稔子・工藤正和・朝川弘樹・堤弘行 (友志会) 中川利雄・橋本守	
3	研修目的等	内 容	研修場所
		温水プール運営について	海老名市
		奨学金返還補助事業について	海老名市～日本橋小学校プール
4	研修・調査内容	1. 温水プールが作られた経緯、運営方法、実績等 2. 奨学金補助事業の内容・実績・効果について 3. 市民に開放している日本橋小学校プール視察 4. 東京都内、香川アンテナショップ新橋店視察	
5	研修成果	記：感想・今後の取組等のレポートは別添資料による。 (感想・今後の取り組み等)	
6	費 用	¥45,583円	

※領収書(交通費・宿泊費の明細が分かるもの)、研修資料を添付してください。

同志会・有志会合同視察研修レポート

中川利雄

1. 海老名市温水プールの運営について

市内3カ所の温水プールの内、高座施設組合屋内温水プール施設見学の後
プールが作られた経緯について説明を受けた。この施設はごみ処理施設で
あり、焼却によって生じる余熱の有効活用として発電を行うほか、
かく施設への給湯などに利用していたがこれらの余熱をさらに活用した温
水プール設置の強い住民の要望もあり平成5年6月にオープンしたとの説
明、運営内容で生徒の利用は、小学生のみの利用であり中学生の利用はして
いないとのことであった。市内小中学校閉鎖プールの利活用については、運
動施設に転用している。変わった利用では、一か所釣り堀に転用し市民に
喜ばれているとのことでした。

年間を通して利用できる温水プールは当市に於いても必要であると実感
した。

2. 奨学金返還補助事業について

「海老名市若者（学生）定住促進事業～奨学金・奨学金補助について」
市内に定住してもらうためのプロジェクトを平成28年5月から始め平成
29年6月1日より補助金交付の受付を行っている。PR活動は、HPや
広報等で周知、転入者へチラシの配布、商工会議所や市内法人での周知

電車内広告の掲載などで行っている。また補助条件の一つとしてイベントへの積極的な参加と SNSでの情報発信を求めているのが参考になるのではないか。当市も人口減少が進んでいる中早急にこのような施策を実行すべきではないか。

3. 市民に開放している日本橋小学校の視察

1 7時過ぎの視察になったが地下にあるプールは、大勢の市民が利用していた。

4. 東京都内、香川アンテナショップ新橋店視察

視察計画では、香川アンテナショップ3カ所（有楽町・浅草・新橋）を視察予定であったが6日（火）東京地方は猛暑であり新橋のみの視察となりました。新橋は都内でも有数の繁華街でもあり視察中も大勢のお客様が来店しており、アンテナショップ設置の大切さが実感できた。

お客様の買い求めている商品にバラつきが見られ、パッケイジなどに工夫が見られる商品にお客様は関心を持っているように思えた。

今後とも、うどん県てぶくろ市を広く知ってもらうためアンテナショップの充実を望むものです。